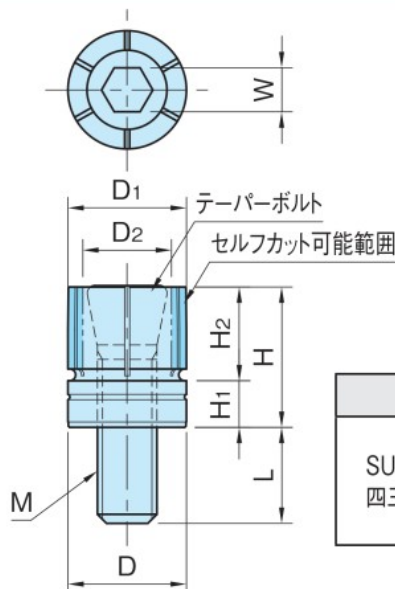


PEPP-S

拡張ピン(差込タイプ)

IMAO

標準在庫品 

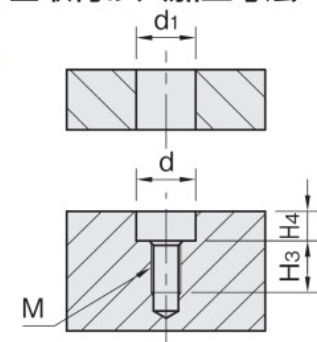
本体	テーパボルト
SUM24L 四三酸化鉄皮膜	スチール(強度区分12.9) フッ素樹脂コーティング HRC37

品番	D ₁	D ₂	H ₂	D (_{-0.025} ⁰)	H ₁	H	M	L max.	W	クランプ力 (kN)	許容締付トルク (N・m)
PEPP06S	6	5.5	7	6	5.8	13	M3×0.5	7.3	2.5	2.2	2.7
PEPP10S	10	7.5	12.7	10	6.3	19	M4×0.7	8.4	3	4.2	6.3
PEPP12S	12	10.5		M6×1			11.1	5	8.4	22	
PEPP16S	16	12		M8×1.25			13	6	11	52	

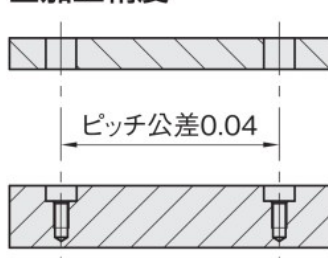
品番	セルフカット時の 推奨拡張径	許容 拡張径	質量 (g)	適用 テーパボルト	適用 ツールセット
PEPP06S	0.04~0.07	0.1	3	PEPP06-TB	PEPP06-TSN
PEPP10S		0.13	10	PEPP10-TB	PEPP10-TSN
PEPP12S		0.16	14	PEPP12-TB	PEPP12-TSN
PEPP16S		0.18	27	PEPP16-TB	PEPP16-TSN

使用例・使用方法

■取り付け穴加工寸法



■加工精度



品番	d 注1)	M	H ₃	H ₄	d ₁ (_{+0.04} ⁰)注2)
PEPP06S	6	M3×0.5	8	6	6
PEPP10S	10	M4×0.7	9	6.5	10
PEPP12S	12	M6×1	12		12
PEPP16S	16	M8×1.25	14		16

注1) アルミプレートに使用の場合はH6にて加工してください。スチールプレートに使用の場合はH7にて加工してください。(事前に製品D寸法を測定することを推奨します。)

注2) セルフカットなしの場合の寸法です。

注3) 抜けの恐れがある場合は接着剤等にて固定してください。

■セルフカット方法

テーパボルトを締め込み、加工部分がセルフカット時の推奨拡張径に広がった状態でセルフカットを行ってください。

特長

- ワークを内側からクランプできます。
- クランプ部はセルフカットできますので、クランプ径に合わせた寸法に加工することで確実な締付けができます。
- プレーンタイプのベースプレートへの取付けに適しております。

技術データ

ワークの繰り返し位置決め精度 ±0.01

関連製品ページ

- 別売品にて万が一テーパボルトが損傷した時の交換部品 **PEPP-TB** テーパボルト(差込タイプ用)がございます。(P. 1542 参照)
- 別売品の **PEPP-TSN** ツールセット(差込タイプ用)で、取付け・取外しが簡単にできます。(P. 1539 参照)